



かぞこし

長野県長寿社会開発センター 40号

飯伊地区賛助会 平成28年1月15日
事務局 飯田市追手町2-678
飯田保健福祉事務所福祉課 (飯田合同庁舎)



平成27年度 長野県シニア大学飯伊学部 作品展が開催される



1学年(第37期生)の作品展は12月3日(木)~6日(日)まで、2学年(第36期生)は12月8日(火)~13日(日)まで、飯田創造館で開催されました。

実技講座やクラブ活動で学んだ成果を作品という形で発表することができ、多くの皆様に見ていただくことができました。それぞれの作品が初心者とは思えないほどの素晴らしい出来映えに、ご覧になられた皆様からも感嘆の声が聞かれました。

【1学年 作品展の様様】

* 2学年の作品展の様様は6ページに掲載しております。



会場作り作業



会場風景



講師の先生方のご挨拶



講師の先生から作品の解説と講評



新年のご挨拶

(公財) 長野県長寿社会開発センター
飯伊支部長兼事務局長 石澤 一志



新たな年を迎え、賛助会の皆様には謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今や少子高齢化・人口減少とともに、人生90年時代の到来と言われ、長生き（長命）するだけでなく、心身ともに健康で生き生きと暮らせる健康寿命の延伸が求められております。

長野県は、県民一人ひとりのたゆまぬ努力によって、全国でも有数の健康長寿県になりました。この飯田・下伊那地域でも、豊かな自然環境の中、特色ある伝統文化の継承など、多方面で元気な高齢者の皆さんが担い手となって活躍されています。もう65歳を高齢者と思う者は誰もおりません。75歳以上を高齢者と定義し直した方がむしろ現実的なのかもしれません。

長年培ってきた知識や経験を活かしながらか生きがいを持って暮らし、生涯現役で地域活動に参画することは、子どもから高齢者までの世代も安心して暮らせる地域社会の礎になるものと考えております。

結びに、健康長寿という先人から受け継いだ大事な財産を未来へ繋げていくためにも、賛助会の皆様が益々お元気で活躍され、より良い一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



(公財) 長野県長寿社会開発センター
飯伊地区賛助会会長 佐々木 亮助



新年明けましておめでとうございます。

昔から、元旦には「年神様（としがみさま）」という新年の神様が、人々に健康や幸福を授けるために、各家庭に降臨するとされています。

飯伊地区賛助会は会員数の減少、特にグループ会員数の減少が多く、危機的状況です。昨年は賛助会も、4月には、郡老人クラブ連合会・いいだシニアクラブ連絡会と、高齢者の生きがい・健康づくり・社会参加及び会員加入問題等について、意見交換会を行いました。又5月には長野県長寿社会開発センター内山二郎理事長（他2名）を飯田に迎え、意見交換と研修会を行いました。その中で、「誰もがその人らしく生き抜く長寿社会の実現」を目標に「シニア世代の社会参加に対する機運を高めよう」との話がありました。

「社会参加活動をしている人」（外出し、地域活動や趣味活動をする人）ほど要介護状態になりやすく、長生きすることが調査から明らかになっています。

賛助会はセンターの活動趣旨に賛同し、同時に自らも「仲間づくり・健康づくり」趣味を生かして、社会参加活動を進めている会です。

多くの方々が、趣旨に賛同していただき、賛助会に入会していただきたいと思います。

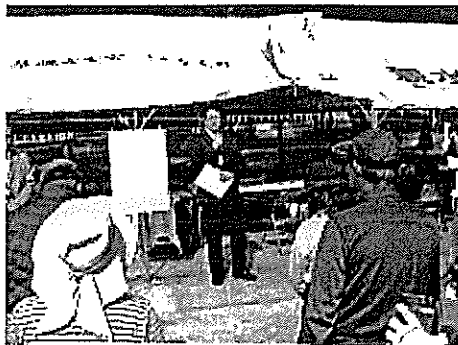
会員の皆様が健康で活躍されることを願ひまして、新年のご挨拶といたします。

マレットゴルフ大会開催

今年度の長野県長寿社会開発センター飯伊支部主催・飯伊地区賛助会協力によるスポーツ教室・マレットゴルフ大会が平成27年10月15日（木）午1時～下久堅親水公園マレットゴルフ場で行われました。好天に恵まれ総勢56名の参加者により和気あいあいの中、楽しい一時を過ごしました。もちろん成績の良し悪しは問いません。



開会式



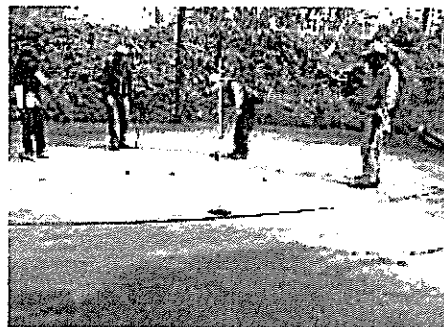
支部長挨拶



ルールの説明



遠くをねらって



坂をのぼったよ



これで入れなくては



ナイス! 入った



何段もあるんだよ



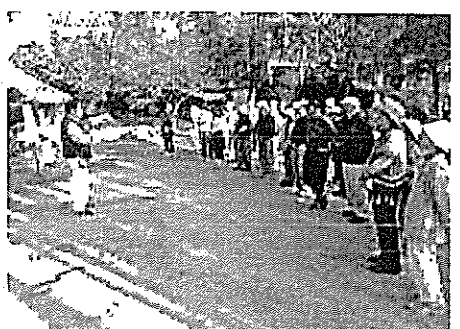
遠いなー



上位入賞者の皆さん



賞品授与



閉会式

県高齢者作品展飯伊地区入賞作品展・表彰式



賛助会員である。鎌倉多津子さんは共同募金会長賞を受賞されました。

2015信州ねんりんピック高齢者作品展飯伊地区入賞作品展が11月9日～13日まで県合同庁舎で開催され、13日には表彰式も行われました。受賞者は次の皆様方です。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ○吉澤勲（洋画）知事賞 | ○亀山由次（洋画）県社会福祉協議会長賞 |
| ○矢澤進（洋画）県老人クラブ連合会長賞 | ○鎌倉多津子（書）県共同募金会長賞 |
| ○原紀代子（洋画）奨励賞 | ○菅沼まさ子（洋画）奨励賞 |
| ○宮澤幸胤（彫刻）奨励賞 | |

シニア世代の社会参加についての意見交換会 (シニア世代グループの活動発表と意見交換会)

- 1 期日 2月16日(火) 13:00～15:30
- 2 会場 飯田合同庁舎3階 講堂
- 3 内容

●シニア世代グループの活動発表会 (13:10～14:10)

- ・いいだシルバーコーラスかざこし
- ・シニア大ボランティア会
- ・名古屋悠悠^{ゆうゆう}クラブ
- ・高^{たかさ}35^{ごかい}会 (シニア大35期高森在住者の会)

※混声4部合唱の歌声が聞け、被災地支援の海産物の販売もあります。

●シニア世代の社会参加についての意見交換会 (14:20～15:20)

○社会参加活動をしているグループには、活動する目的があってできたグループと、地域の自治組織に組み込まれているグループとがあります。それぞれのグループの良さと課題について、4つのグループの活動発表を聞いて意見交換をします。

- 4 参加者 シニア大1年生全員、シニア大2年生、郡老人クラブ連合会、いいだシニアクラブ連絡会、市町村社会福祉協議会、賛助会員他
どなたでも参加できます。

《俳句》

病院を出て行く人の秋日傘
蟬の鎌ふり上げて枯れてをり

土屋 幸

《短歌》

道行けば師走の風がほほを撫て

移ろいの速さに焦げる身のあり

紅葉だ空の青さだ冠雪だ

本曾路の車中はシニアの賑わい

田島 英征

《川柳》

喜寿を過ぎ話す話題が無い二人
今日もまた無口で向かう朝の膳

悲しき後期高齢者

《お願い》

(公財)長野県長寿社会開発センター飯伊地区賛助会では年 4 回の機関誌「かざこし」を発行しております。その季節に併せたもの、行事、イベント等紹介しており、編集部では毎回皆さんからの原稿をお待ちいたしております。また、開発センターでは、シニア大学運営事業を含み大きく分けて 4 つの事業を致しております。その中に“賛助会”という組織があります。シニア大学生、また卒業された皆さんが在学中に結成されたクラブ等で大きな活動をされておられるとお聞きしております、活動される皆さんが【賛助会】に加入されますと、センターからの支援があります。詳しくは下記事務局、編集委員会までお問い合わせください。

- ◇ 事務局 飯田保健福祉事務所・福祉課 担当 松澤 ☎ 0265-53-0464 FAX 0265-53-0474
- ◇ 編集委員会 同上 担当 名取 ☎ 0265-53-1165 FAX 0265-53-1165

《編集後記》

昨年末にはパリで同時多発テロ事件、トルコによるロシア軍機の迎撃事件などありました。この事をめぐってシリア・イラクを拠点とする「イスラム国」への空爆にイギリス・フランスそしてロシアも参加に踏みきました。これを機に新聞、テレビなどの報道機関は様々な論を取り上げています。「軍事力、空爆では解決できない」「日本の安保の動き次第で、今後のこの世界の動きに関わらざるを得なくなる」「日本の今後の進路いかんで東京がテロで狙われるかもしれない」などなど。

今回の「かざこし 40 号」では、私たちの活動の“実りの秋”とも言えるシニア大作品展、ねんりんピック作品展、マレットゴルフ大会などについて取り上げました。

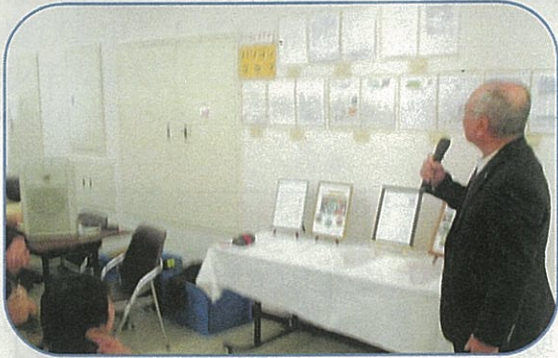
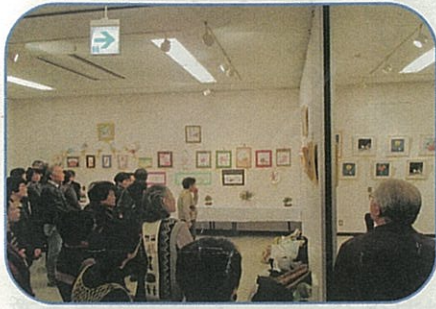
平成 28 年も、多くの仲間を得て、世界を、日本を、社会情勢を・・・語り合いたいものです。

賛助会幹事 竹村 元志

【2学年 作品展の様様】



会 場 風 景



講師の先生から作品の解説と講評をいただく



大澤自治会長から講師の先生方のご指導にお礼を申し上げる